

第9回 聖籠中学校の部活動の在り方検討委員会 会議記録

1 期日：令和6年6月26日(水) 15:00～16:30

2 会場：聖籠町民会館2・3会議室

3 委員：欠席2名

4 次 第

(1) 開会のあいさつ(社会教育課長)

(2) 自己紹介

(3) 報告(司会:委員長)

① 第8回以降の取組報告について

- ・令和5年度地域スポーツクラブ活動体制事業の報告
- ・令和6年度地域スポーツクラブ活動体制事業の実施計画
- ・第1回新潟県部活動地域移行担当学会議の報告

② 令和6年度の計画(予定)について

- ・検討委員会委員一覧
- ・今年度活動計画(陸上競技、軟式野球、柔道の移行計画:年間暦より)

③ その他

- ・今後の動き(聖籠中学校の部活動について)

(4) 閉会のあいさつ(社会教育課補佐)

5 説明事項

(1) 自己紹介(社会教育課長のあいさつ含む)

(2) 報告・説明

① 第8回以降の取組報告、令和6年度の計画(予定)

説明 事務局

(説明以外の委員の意見)

委 員 質問や協議ではないが、現在の聖籠中学校の吹奏楽の様子を聞かせていただけないか。

委 員 今年度外部講師を招聘する予定がある。元教員である。今年度は5回来てもらう予定である。1日1万5千円、半日1万円である。

この他に吹奏楽連盟主催の講習会がある。今年度は、生徒個人の申し込みによる形になった。その他新発田のウインドオーケストラから、今年度から一緒に練習しようという申し込みもあった。

委 員 外部講習会に参加する時は、保険の加入は必要ないのか。

委 員 案内のある講習会は、個人的に加入するようになっている。

委 員 以前の経験で、吹奏楽部の先生の所持品であった楽器が先生の移動に伴いその楽器が学校に残らないということがあった。その結果、楽器を

購入し集金を続けたということがあった。そういうことはないのか。

委員 この学校ではまだ経験していないが、前任校では中古を購入するということがあった。

委員 現代的な指導がまず必要である。コンプライアンスやハラスメント、安全管理のことなどが研修で必要ではないか。

事務局 新潟県の場合は、内容はこれと少し違って10コマの研修となっている。

② その他

説明 事務局の説明はない

(説明以外の委員の意見)

委員 陸上競技クラブ Seed について、保護者からは計画以外でも指導してほしいという意見がある。次年度については、全部活動が地域移行することになる予定でいる。指導者謝金について、今後考えていかななくてはならないことなのではないか。

事務局 指導時間のことについてですが、土日や祝祭日について国は早く形にしたいと考えている。平日は地域の在り方に任せているところがある。特に資金については、今後いつまで国や県からの援助が続くかわからない。かかわって、新しいシステムがどれくらいのスパンで続いていくのは国や県の細かな方針を見ていかななくてはならない。

特にスポーツにかかわってであるが、個人的スポーツと集団的スポーツでは違いが出てくるのではないか。集団的スポーツでは人数が決まってくるが、陸上競技などでは一人でも成立する。そういうことを考えても、経費の問題は今後よく考えていかなければならない。保護者に落としていく場合は特によく考えてから落としていかなければならないと考える。

Observer 地域スポーツが成立するしないは、何かルールのようなものがあるのか。

事務局 基本的にはない。地域スポーツの指導者がいれば地域スポーツ、いなければ部活動となる。生徒にとっては、活動する場所がないということではない。来年以降は全部活動が対象になるが、地域移行の指導者がいなければ学校の部活動になる。指導者がいれば地域移行していくが、いなければ地域移行できないということになる。

Observer (教育未来課の現状説明)

委員 保護者の負担がどのようなっていきのかが明確になっていないので、今後また知りたい。